

資料3

提案項目配点表

■内容点  
(90点満点)  
各項目について、  
6段階評価で採点

A：非常に優れている(×1.0) B：優れている(×0.8)  
C：適切な提案がなされている(×0.6) D：一部に改善を要する点がある(×0.4)  
E：懸念される点がある(×0.2) F：求める水準に達していない(×0.0)

提案要望 仕様書項目	提案を求める事項	評価の目安	配点
1 【仕様書4-(1)】 全体業務関連	実施計画や実行体制、人員の配置、全体スケジュール、個人情報管理など、実効性のある事業遂行体制を提案すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■事業の理解度は十分なものか。</li> <li>■実行体制(人員配置など)が示され、実効性があるものであるか。</li> <li>■事業の迅速性及び正確性を担保できる人員体制となっているか。</li> <li>■事業実施スケジュールは示されているか。</li> <li>■個人情報の管理やセキュリティ対策は福岡市の規則等に照らし十分なものか。</li> <li>■参加者や企業・大学などからの問合せに、柔軟に対応できる体制となっているか。</li> </ul>	5
2 【仕様書4-(2)】 ホテル事業者向けの調査事業	単なる現状把握にとどまらず、今後の施策設計及び地域としての人材確保・育成戦略の検討に資するものとして、福岡市内の宿泊事業者における人材確保、定着及び育成に関する実態、課題認識並びに今後必要とされる支援内容を把握し、本事業全体の各取組の精度向上及び実効性の確保につなげることを目的として、ホテル、旅館等の宿泊事業者を対象とした調査であること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福岡市内に所在するホテル、旅館、簡易宿所その他宿泊機能を有する施設の運営事業者とし、施設種別、規模、所在地、運営形態等の違いを踏まえ、可能な限り実態を反映できる設計となっているか。</li> <li>■調査項目は、本事業の目的に照らして有効かつ適切に設計されているか。</li> <li>■設問は回答しやすさと分析可能性の両立を図る内容になっているか。</li> <li>■有効回答数については、一定の傾向分析及び施設属性ごとの比較検討が可能となる水準を確保されており、目標回収数、その設定根拠及び回収に向けた具体的手法を提案しているか。</li> <li>■調査手法は、Webフォーム等を活用したアンケートを基本としつつ、必要に応じてヒアリング等を組み合わせるなど、定量・定性の両面から課題を把握できるよう工夫されているか。</li> </ul>	10
3 【仕様書4-(3)】 宿泊・観光事業従事者の育成・定着・横断的ネットワーク形成 ①入社1年目から3年目程度の従事者向けプログラム(プレファカ)の実施	福岡市内の宿泊・観光関連事業者で働く若手従事者を対象に、交流及び研修の機会を設け、業界や福岡市の観光・宿泊産業への理解促進と人的ネットワーク形成を通じて、定着及び成長を後押しするプログラムを提案すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■若手従事者及び参加企業双方に配慮した内容となっているか。</li> <li>■参加者を募集するための具体的な提案がなされているか。</li> <li>■具体的な研修内容に独自性や新規性、福岡市で取り組む意義や地域性が十分に反映されているか。</li> <li>■参加者の主体的参加及び相互交流を促進する工夫があるか。</li> <li>■開催日程、会場及び運営方法が実施しやすい設計となっているか。</li> <li>■2回の講義・研修が効果的かつ一体的に構成されているか。</li> <li>■修了生の関与を含め、継続性や発展性のある仕組みとなっているか。</li> </ul>	15
4 【仕様書4-(3)】 宿泊・観光事業従事者の育成・定着・横断的ネットワーク形成 ②入社5年目以降の中堅層向けプログラム(Fアカ)の実施	福岡市内の宿泊・観光関連事業者で働く中堅層を対象に、交流、研修及び研鑽の機会を設け、持続可能なビジネスの構造を学ぶとともに、自社及び地域産業における自らの役割を再認識し、自発的に福岡市の宿泊・観光業をけん引する人材として成長することを促すプログラムを提案すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中堅層及び参加企業双方に配慮した内容となっているか</li> <li>■募集方法が具体的かつ実効性があるか</li> <li>■講師陣及び研修内容が事業目的に整合しているか</li> <li>■独自性、新規性及び福岡市で実施する意義が十分に反映されているか</li> <li>■対面・オンラインを含む実施形式、日程及び会場設定が適切か</li> <li>■参加者の主体的参加及び相互交流を促進する工夫があるか</li> <li>■事務局体制が適切で、参加者支援が十分に行えるか</li> <li>■メンター活用、修了要件、上司・経営層の関与等、継続参加と成長を促す仕組みがあるか</li> <li>■今後の事業展開につながる視点があるか入社5年目以降の中堅層の対象者にとって積極的に参加したい講義・研修内容になっているか。</li> </ul>	20
5 【仕様書4-(4)】 福岡市内及び近郊の大学との連携による将来人材創出と関係性継続の仕組み構築	市内及び近郊の大学と連携し、学生が在学中から業界の魅力や仕事の意義を理解できる環境を整備するとともに、企業との接点を継続的に構築できる仕組みを提案すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■事業を円滑に実施できる体制及びスケジュールとなっているか。</li> <li>■大学との連携方法及び新たな接点構築の提案が具体的か。</li> <li>■APU留学生との連携について、昨年度実施内容を踏まえた発展性のある具体的な提案がなされているか。</li> <li>■継続的な関係性構築につながる提案となっているか。</li> <li>■学生、大学及び企業のそれぞれにメリットのある取組となるよう、具体的に提案されているか。</li> </ul>	10
6 【仕様書4-(5)】 宿泊・観光業経営者層等への啓発活動	宿泊・観光業の経営者層等を対象とし、人材育成・定着を経営課題として捉え直し、持続可能な経営の推進につなげるためのセミナーの実施を提案すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■参加条件、訴求方法、他事業との連動等、経営層の参加を促す仕組み及び設計となっているか。</li> <li>■経営者層を集客するにあたり、実効性がある提案ができていないか。</li> <li>■経営セミナーの講師や内容は、経営者が興味を持ち積極的に参加したいと思うものになっているか。</li> <li>■人材育成及び定着を経営課題として再認識できる内容になっているか。</li> <li>■単なる聴講型にとどまらず、行動変容や継続的取組につながる提案があるか。</li> </ul>	10
7 【仕様書4-(6)】 事業専用サイトの作成及び情報発信	若手従事者の声、育成事例、経営者のビジョン等を発信し、採用広報にとどまらない業界ブランド向上と、内外双方に向けた意識醸成を図ることができる具体的な提案をすること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■事業の進捗に応じた情報更新及びホームページとの連携を図るための仕組みについて提案されているか。</li> <li>■若手層を意識した分かりやすく、興味を引く内容の情報発信の提案がなされているか。</li> <li>■SNS・動画等を活用した継続的かつ効果的な情報発信の提案がなされているか。</li> <li>■不正アクセス防止等のセキュリティ対策を実施しているか。</li> <li>■令和8年度の事業内容(プレファカ、大学との連携事業、経営者向けセミナー等)を反映し、前年度からの継続性と今年度の発展内容が分かる構成となっているか。</li> <li>■アクセス数、滞在時間、再生数・閲覧数等の目標設定及び成果把握の考え方が具体的に示されているか。</li> </ul>	10
8 【仕様書4-(7)】 報告書の作成	調査事業やアンケートの結果などを踏まえた、報告書の提案をすること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各事業の効果検証に資するアンケート設計・取得方法となっているか。</li> <li>■報告書において、結果整理、分析及び次年度に向けた提言が適切に示される内容となっているか。</li> </ul>	5
9 【仕様書4-(8)】 その他	仕様書に記載しているもののほか、宿泊・観光事業者又は参加者にとって有益であり、かつ実現可能な取組について提案すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宿泊・観光事業者又は参加者にとって有益な提案となっているか。</li> <li>■福岡市の宿泊・観光産業を支える人材の確保・育成を中長期的な観点から推進するという本事業の目的に沿い、一貫性をもつ提案となっているか。</li> <li>■本事業全体との整合性があり、次年度以降の展開可能性があるか。</li> </ul>	5
小計			90

■価格点(5点満点)

提案要望 仕様書項目	提案を求める事項	評価の目安	配点
1 価格	上記の業務を遂行するための適切な価格を提示すること。	■提案された経費は詳細かつ具体的な積算となっており、価格設定は適切か。	5
小計			5

■自動加算点(5点満点)

賛助会員加算ポイント			配点
1	(提案時に)FCVBの賛助会員か。		3
2	(提案時に)賛助会員になって5年以上か。		2
小計			5

■総合点(100点満点)

合計	100
----	-----

※総合点が6割・60点に満たない場合は最優秀提案者としない。